

# 岩出山高等学校

人と『かかわる』	よりよい生き方を『もとめる』	社会での役割を『はたす』
地域探訪や地域イベント、フィールドワーク、職場体験学習などを通して、地域の人々や仲間とのコミュニケーションを図り、相手の立場を尊重した関わり方ができる生徒	学校職場見学や職場体験学習、進路別ガイダンス、OB等リレー講座などを通して、自己の適性を理解し、進路実現に必要な具体的課題に取り組む生徒	地域イベント（政宗公まつり、食楽まつり）への参加や、悠備館まちづくり、職場体験学習などを通して、地域社会の一員としての自覚と責任を持っている生徒

## ●1学年 <地域探訪・悠備館町づくり>

地元岩出山を知り、よりよい町作りとは何かを考え、提言する。 【かかわる・もとめる・はたす】



## ●2学年 <職場体験学習>

インターンシップ体験により職業観と勤労観を養い、高校卒業後の自分について考え、社会の一員としての自覚を持つ。 【かかわる・もとめる・はたす】



## ●3学年

### <読み聞かせ>（「子どもの発達と保育」選択者）

子どもたちと関わることで社会の一員としての自覚を持つ。 【かかわる・はたす】



### <OB等リレー講座>

卒業生や地域の方の講演を聞き、地域社会への理解を深める。

【かかわる・もとめる】



### <ロータリークラブ模擬面接>

地元企業の方による面接指導や面談で社会人としての意識・心構えを持つ。

【かかわる・もとめる】



### <食楽まつりへの参加・提言>

地元の祭りに出店・ボランティア参加することで、地域への関わりと地域復興のための課題意識を持つ。

【かかわる・もとめる・はたす】



## ●全校での取り組み

### <岩高短歌〜ワタシタチノウタ〜>

日常の出来事や行事での思い出を短歌に詠むことで、よりよい表現を学び、身につける。

【かかわる・もとめる】



### <政宗公まつりへの全校ボランティア参加>

地元岩出山最大の祭りを盛り上げるとともに、地域の一員である責任感を持つ。進路希望に応じた役割分担で社会の一員であるという自己肯定感を醸成する。

【かかわる・もとめる・はたす】

